

令和2年度 音更町立柳町小学校 学校評価（自己評価）

～ 保護者アンケートのまとめ と 改善策 ～

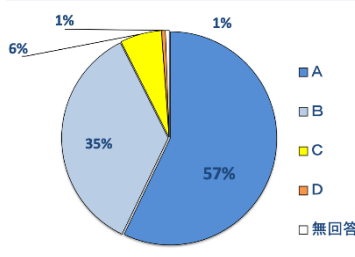
学校評価の保護者アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。回答総数175件、回収率80.6%となりました。貴重なご意見を参考に以下のようにまとめ、今後の学校改善に生かして参ります。

令和3年 2月3日
校長 伊藤道彦

○学校の教育活動

1 学校は、教育活動のお知らせや家庭への連絡を積極的に行っていると思いますか。

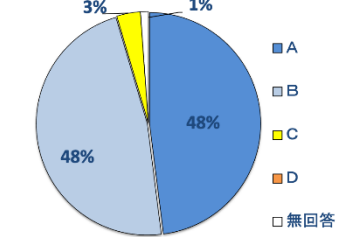
保護者平均 3.5



学校では、保護者の皆様と連携・協力をするため、学校だよりや学年・学級通信、マチコミメール等を通して学校や学級の方針や考えを示すとともに、日常の学校の様子を詳しくお伝えするように努めています。また、日常の学校生活の中でお子様に心配な様子や相談等がある時には、電話等で迅速に保護者の皆様に連絡をするよう心がけておりますが、ご家庭でも気になることなどありましたら、ご相談いただきたく存じます。電話に限らず、学級の連絡帳等も有効に活用していただければ幸いです。今後も一層誠意をもって対応し、連携を強めて参りたいと考えております。

2 学校は、校舎内外の環境美化や教育環境整備に積極的に取り組んでいると思いますか。

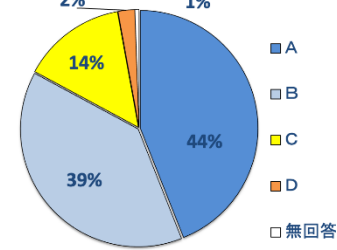
保護者平均 3.4



P T A会員の皆様、地域の皆様には、環境整備に多大なるご支援をいただき感謝申し上げます。校舎に関しては、大規模改修工事の2年目を終え、今年度は特別教室及び保健室等々の工事が完了しております。今後も夏季休業期間を中心に工事を進めていく予定です。ご不便をおかけいたしますが、極力教育活動に支障のないよう関係機関と連絡・調整を進めて参りますので、ご理解・ご協力をお願いいたします。今後も、日常的に校舎内外の整理整頓に心がけるとともに、日常・定期の安全点検を継続して行いきます。お気付きの点があれば是非お知らせいただきたく存じます。

3 学校は、子どもの様子を保護者と気軽に話し合える雰囲気があると思いますか。

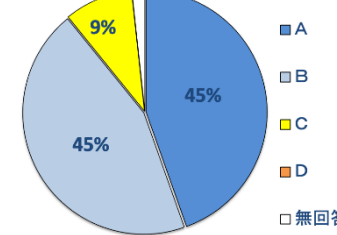
保護者平均 3.2



児童を健やかに育てるためには、学校・家庭のそれぞれの役割がありますが、共に考え交流し、共通理解を深めることが大切です。今年度は担任と直接話す場面も限られており、関係づくりがままならない状況でした。改めてアンケート結果を受け止め、「話しにくい」と感じておられる保護者の方がさらに少なくなるよう、努めて参りたいと存じます。本校職員一同、保護者の皆様の意見にしっかり耳を傾け、真摯に対応するよう努めて参りたいと思います。今後もより一層気軽に話したり、相談したりできる雰囲気作りを客観的立場からも考え、全体での確認を徹底していきます。

4 学校は、わかりやすい授業で子どもの学力向上に努めていると思いますか。

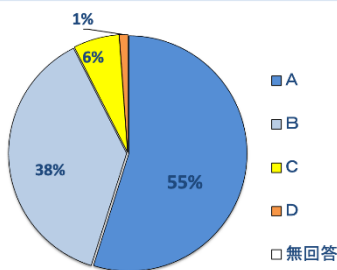
保護者平均 3.3



各種調査等の結果から本校児童の学力は比較的高い傾向にあります。校内においては、教職員の研修や日常交流により、学習内容の確かな理解と定着を図るための授業づくりや授業改善に日々努めております。今年度は、S T教員の効果もあり、授業改善の取組も充実してきました。今後も国や道の動向を注視し参考にしながら、楽しく、わかりやすい授業づくりに一層努めて参ります。授業に対するご意見をいただくとありがたく存じます。

A：そう思う、B：ややそう思う、C：あまりそう思わない、D：そう思わない
平均値は、A = 4、B = 3、C = 2、D = 1として計算。（最高値：4.0、最低値：1.0）

5 学校は、子どもの健やかな体の育成や体力向上に努めていると思いますか。

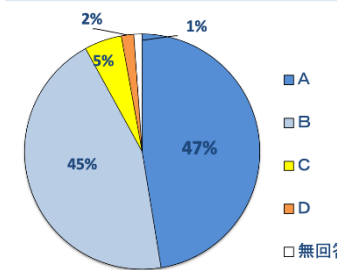


保護者平均 3.5

健康・体力はすべての活動につながる要素ですので、食育、衛生管理、疾病予防において、学級活動の指導（保健の学習等）や保健だよりの発行を行っています。

今年度は新体カテストを全種目全学年で実施しました。結果をもとに、日常の体育を中心として体力向上に向けた取組を推進していきます。また、身体を動かすことの楽しさを味わうことのできる機会を今後も増やして参ります。

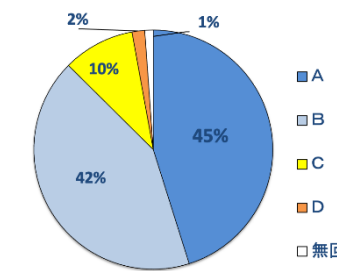
6 学校は、思いやりの心や感動する心など、豊かな人間性の育成に努めていると思いますか。



保護者平均 3.4

道徳の時間を要として、教科・行事・学級活動等と連動して教育活動全体を通して豊かな人間性を育む教育活動を展開しているところです。今年度は参観日等での道徳科の授業公開を予定していましたが、参観自体ができていない状況です。今後とも、子どもたち一人一人の心を育て、自己を見つめ直し、道徳性を養うとともに、道徳的実践力が高まるよう、指導の充実に一層努めます。

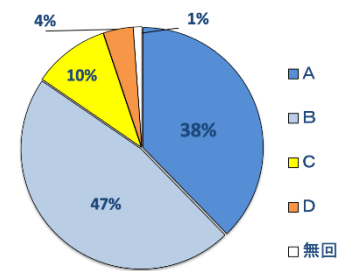
7 学校は、いじめなどのない楽しい学校・学級づくりに努めていると思いますか。



保護者平均 3.3

いじめは、重大な人権侵害行為という認識のもと、未然防止・早期発見に努めて参りました。また、「いじめ」はいつでも、どこにでもあり得るとの認識のもと、日常的な観察や定期的なアンケート等により、実態把握に努めています。今後も学校評価アンケート結果のC、Dが少しでも0に近づくよう、教師の主観だけに頼らず、児童や保護者の皆様等の情報に耳を傾け、きめ細かい対応を学校全体として心がけ、いじめ未然防止の取組を進めます。

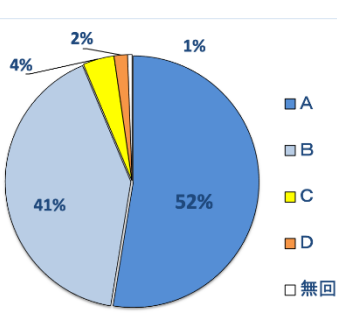
8 学校は、子どものことをよく理解し、一人一人に応じた指導に努めていると思いますか。



保護者平均 3.2

本校においては、児童の個性を尊重しつつ、集団生活に適応する児童を育成するための情報交流の機会や会議を設定しています。3・5年生では、ハイパーQ Uアンケートを行い、客観的資料に基づいた実態把握にも努めています。また、複数教員の配置や個別の指導を行うなど、児童一人一人に寄り添う指導や特別支援教育にも一層力を入れていきます。上記「7」と同様C、Dと感じられる方が一人でも少なくなるよう、保護者・地域の皆様との情報交流の充実をさらに図ります。

9 学校は、交通安全、災害、不審者等から身を守るための安全指導に努めていると思いますか。



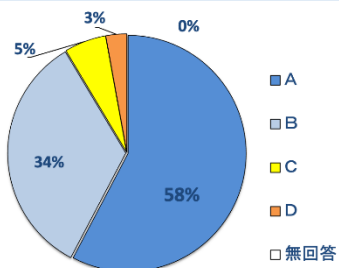
保護者平均 3.5

これまでも子どもたちの安心・安全を守る取り組みを進めて参りましたが、自然災害を始め学校として今後も一層安全対策の強化に努めて参ります。今年度は、コロナ禍により「緊急時引き渡し訓練」を1年生のみ、また、交通安全教室等も対象学年を限定しての実施となりましたが、校内の危機管理体制は、しっかりと対応できるよう準備と指導を行います。今後も危機に際しては学校内にとどまらず、保護者・地域の皆様や関係機関のご協力をいただき、指導や安全確保に細心の注意をはらって取り組みます。

緊急時の携帯メール配信について、登録率 100%となっております。ご協力に感謝申し上げます。

A：そう思う、B：ややそう思う、C：あまりそう思わない、D：そう思わない
 平均値は、A = 4、B = 3、C = 2、D = 1として計算。（最高値：4.0、最低値：1.0）

10 学校は、新型コロナウイルス感染症予防に向け、適切な指導や情報提供に努めていると思いますか。

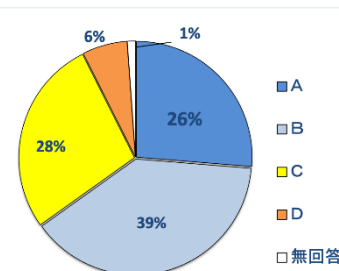


保護者平均 3.4

国・北海道・音更町で示されている指針に基づき、感染予防対応を行ってきました。「三密を避ける」「マスク着用」「手洗い・うがい」「消毒」等々の基本的な対応をはじめ、行事実施の見直しや延期、教科ごとの指導方法や活動形態の工夫などで感染リスク軽減にも努めて参りました。また、出席停止対応等ご家庭にも多々ご理解とご協力をいただきましたことに感謝申し上げます。まだ、収束がみえない中ですが、適切な指導・対応・情報提供に努めて参ります。

○家庭での様子

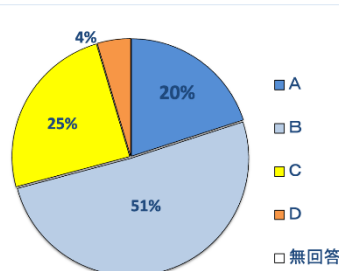
11 毎日時間を決めて家庭学習をおこなっていますか。（学習時間のめやす：学年×10分+10分）



保護者平均 2.8

児童のアンケートでは、学年があがるほど、学習時間の目安に達していない傾向があります。学校で学習したことを家庭で反復すること、次の学習内容に目を通しておくことは、学習内容の理解・定着につながります。本校では、児童の基礎的な学力定着のための宿題とあわせて、主体的な学びの力を育む家庭学習の在り方と生活習慣の確立について指導を強化して参ります。1学期にご家庭に配付した「家庭学習の手引き」を参考にし、保護者の皆様にもご協力いただきますようどうぞよろしくお願いいたします。

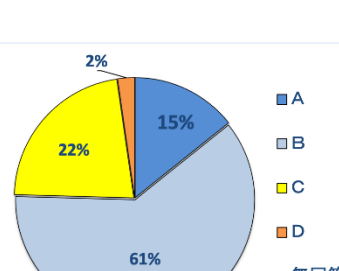
12 就寝、起床、食事、テレビやゲームの時間など、規則正しい生活ができていますか。



保護者平均 2.9

道教委の方針を受けて、「早寝・早起き・朝ご飯」の啓発を行っています。全国学力・学習状況調査でも、この習慣が学力に大きく影響していることが明らかになってきています。児童が学習・健康・情緒面について安定した学校生活を送れるように生活習慣についての指導を進め、一層強化しているところです。スマホアプリや通信型ゲームなどについては、家庭内での約束の下、時間を決めて行うようにすることが求められます。家庭における生活習慣についてのご指導等、ご協力をお願いいたします。

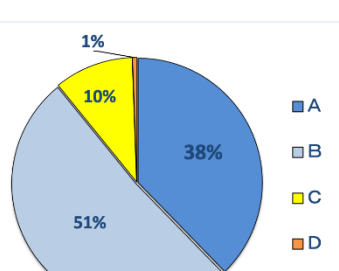
13 あいさつや返事、言葉づかいや態度など、他人への礼儀やマナーは身につけていますか。



保護者平均 2.9

学校では、「挨拶十勝一」を目指しています。朝の挨拶のみならず、廊下や階段ですれ違うと「こんにちは！」と気持ちの良い挨拶が聞こえてきます。一方で、大人や来客への適切な言葉遣いなど指導してきましたが、まだ十分に身に付いているとは言えません。また、校外においても、保護者や地域の方からも、同様のご指摘を受けることもあります。あいさつ・言葉遣い・礼儀等は、コミュニケーションの第一歩です。社会生活の基本であり、校内外に限らず日常生活で実践できる児童の育成を目指します。ご家庭における声かけやご協力もよろしくお願いいたします。

14 パソコン・携帯電話などの危険性や、交通安全・不審者対応について気をつけていますか。



保護者平均 3.3

全国的にSNSを通じた事件が多発しており、管内の小中学校においても指導の必須項目となりつつあります。そのため、使用頻度が少ない小学生のうちから、正しい知識をもつことが必要です。本校では、5年生を対象に外部講師を招いて「ネットマナー講習」を行っております。また、交通安全や不審者対応については、保護者・地域の皆様や関係機関のご協力をいただき、児童の安全確保の努力をしておりますが、これで十分という境界線は存在しません。学校では、日常はもちろん、交通安全教室・不審者対応教室等を行うなかで尊い命を守り、安心・安全な生活を保障するため、ご家庭でのご指導・ご協力をお願いいたします。

○自由記述欄から

☆ 危機管理・安全指導について

- 夕暮れ時の自転車使用及び少年団活動後の帰宅時の様子についてご意見をいただきました。夕暮れ時など暗くなったらライトをつけて自転車に乗るなど交通安全の意識を高める指導を学校でも行います。また指導者とも連携し安全に帰宅できるよう指導していきます。暗がりでは声かけ事案も発生していますので、少年団活動後自分で帰宅する際は極力複数人で寄り道しないで帰るなどについても、ご家庭においても確認の声かけをしていただきますようお願いいたします。
- 地域に危険な運転をする車があり注意喚起が必要であるとの情報をいただきました。児童の安全面に関する貴重な情報であり、地域の方や各方面の関係機関とも連携を図りながら児童へも安全意識を高める指導を適宜実施していきたいと思っております。

☆ 学校行事について

- 学校行事等の日程についてのご意見をいただきました。今年度は、コロナ禍のため各種行事が中止や延期、形を変えた実施となりました。中でも、運動会にかわる取組として行われた「お外で体育」の実施が好評でした。次年度の対応が見通せない中ですが、昼食なしで午前中開催の運動会でもよいのではないかというご意見です。授業時数の確保や何より密を避けることを考慮した際の対応策の一つであると押さえています。今後、近隣校や町内の動向も勘案しながら検討していきたいと思っております。

☆ 学習指導や生活指導について

- 授業時数についてご意見をいただきました。コロナ禍による臨時休業や分散登校で登校日数が例年よりも少なくなりました。そのため、日課調整（水曜日課）や行事等の見直しにより授業時数を増やしています。今後も自然災害やインフルエンザ等による学級閉鎖等を勘案して今後も十分な授業時数を確保して参ります。
- 学習指導についてご意見をいただきました。落ち着いた環境下で集中して学習できるよう、また興味関心・意欲を高めるための教材研究等、授業改善に努めています。児童にも授業中の学習態度や学習規律について指導し、複数の教職員の目で状況を把握し細やかに対応することで改善に向かっていきます。
- 言葉遣いにかかわるご指摘をいただきました。児童の発達段階や状況に応じ、教師からの言葉がけも異なってきます。教諭場面なのか、しっかりと考えさせる場面なのか、いずれにしても教師の指導の意図が児童に伝わるよう、また、嫌な思いだけが残ることのないような意識を高くもって指導にあたりたいと思っております。児童の言葉遣いについても、挨拶・返事を大切にされた指導を継続する中で、相手や場に応じた言葉の使い方の指導に努めて参ります。
- 学校への相談等につき、つい遠慮してしまうというご意見をいただきました。学校の多忙化等についての報道もありますが、子供たちのための学校ですのでお気づきのことがあれば、どうか遠慮なくご連絡いただきたく存じます。

☆ 新型コロナウイルス感染症について

- 新型コロナウイルス感染症予防対応についてご意見をいただきました。本校では、感染予防の警戒レベルに応じて学習活動等の見直しなど、国・道・町からの指針に基づいた対応を全教職員で確認し合うようにしています。感染リスクの軽減に向け、「マスク着用」「手洗い・うがい」「三密を避ける」などの基本を改めて徹底しながら予防対応に努めます。また、感染者がでた場合の対応については、国・道・町で示されている指針に基づき対応いたします。なお、児童にはコロナにかかった人に「がんばって」「負けないで」と応援する温かい気持ちを大切に、差別や偏見につながらない心を育てる教育を今後とも大切にして参ります。

☆ その他

- 学校での子どもの様子をもう少し知りたいというご意見をいただきました。コロナ禍において、学校での様子を見ていただける機会がほとんどなく、心苦しく思っています。児童の様子が伝わるよう工夫していきたいと思っております。また、職員もコロナ禍において、公私ともに苦慮しながら対応しているところです。学校全体で支え合う体制にしていますので、不安なことがあれば遠慮なく連絡をいただくと幸いです。
- 今年度も担任等への感謝の声がいくつか寄せられました。大変励みになります。ありがとうございました。今後も、子どもたち一人一人の幸せのために、教職員自身も社会の変化に対応するための学びを続け個々の力量を向上するとともに、確認と徹底を合言葉に学校としての組織力をさらに高めていきたいと思っております。

- 保護者の皆様からお寄せいただいた自由記述をまとめさせていただきましたが、記載がないものについても、今後の教育活動に結び付くよう配慮いたします。